



武者 葉子 (公明党)

地方創生への取り組み・女性の活躍・子育て支援について

安中市の特色を生かした取り組みについて

問 「安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたっての具体策は。

答 人口減少に対応した、持続可能なまちづくりのため、若者転出抑制対策が必要と考えます。

問 結婚を希望する方への支援は。

答 平成二十八年度より市民生活課を新設し、民間団体への活動支援に取り組みます。

「女性活躍推進法」の制定を受けての市の取り組みについて

問 法の制定により新年度予算に反映された事業は。

答 女性のための再就職支援セミナー、母子家庭等自立支援給付金事業など、安心して働ける環境づくりや結婚・出産・育児を応援する環境づくりを掲げ取り組みます。

男性も育児休業取れる職場づくりについて

問 市の男性職員の育児休業取得状況や推進は。

答 育児休業の取得実績はありませんが、「妻の出産休暇」や「育児参加休暇」の取得が定着しています。周囲の意識改革、支援制度の周知に努めます。

切れ目のない子育て支援について

問 今後必要と思う事業は。

答 もう一人生みたいと思える環境づくり、相談、情報提供、助言などの相談窓口を設置し充実に努めます。



婚活相談窓口 (市民生活課)



高橋 由信 (朋の会)

クレー射撃場に併設予定の群馬県ライフル射撃場設置計画に対する本市の考え・安中市における自殺対策について

県のライフル射撃場設置に対する本市の対応について

問 新聞発表では、県の検討委員会の提言で「ライフル射撃場の設置場所は、中宿の県クレー射撃場に併設が合理的とし、県は早期整備を目指す」とあったが、市の対応はどうか。

答 昨年十二月に、県より本市に送付された、検討報告書には、「施設整備にかかるコストや、アクセス条件等を客観的に総合的に勘案すると、新しいライフル射撃場は、クレー射撃場に併設が合理的である」としていました。市としては、併設することは、クレー射撃場の騒音問題に対する今までの近隣住民の感情や、民間ライフル射撃場が、近隣にあることから、検討委員会に対して反対の立場で意見を出してきました。

問 長年にわたる騒音問題や全国的に問題になっている鉛害問題、

鉛の除去等をまず、解決すべきだと思いが市の考えはどうか。

答 これまでの騒音問題、鉛害問題に対して、抜本的な対策が講じられていない状況から、市として、県に対して防音対策の強化、鉛弾の撤去について昨年の十二月に、県に要望書を提出しました。本市としては、ライフル射撃場の建設よりも騒音や鉛害対策が先決事項だと考えます。その他、自殺対策について五項目を質問しました。



クレー射撃場